

大阪・関西万博 来場者輸送具体方針(アクションプラン)第3版(案) 改定要旨

凡例：＜ 第3版における章等の番号 ＞

1. 来場者想定ルート ＜ 4. 1) ＞
 - ・ 駅シャトルバスの連絡窓口会社、P&Rシャトルバス運行委託事業者を決定 [新規]
 - ・ 完全着座式を基本とする空港ターミナルからの直行バスを予定 [新規]
2. 自転車利用・自転車駐車場 [新規] ＜ 4. 3, 5. 3) ＞
 - ・ 常吉大橋から舞洲を経由する「北ルート」、コスモスクエア駅周辺に確保する駐輪スペースを利用し鉄道で来場する「南ルート」を設定すること等を検討
 - ・ 地域の自転車を活用したまちづくりやイベント等と広域的に連携
 - ・ 自転車駐車場は、夢洲会場に隣接し、事前予約制の有料自転車駐車場を整備
 - ・ 咲洲のコスモスクエア駅周辺に自転車駐車スペースを設け、OsakaMetro 中央線で会場に連絡する方法を検討
3. 水上交通 ＜ 4. 4) ＞
 - ・ 中型船の対応が可能な浮棧橋を設置
 - ・ 旅行業界等と連携したツアー等、旅行商品の一部となる航路の実現を目指す [新規]
 - ・ 調整の熟度に応じた候補航路を更新
4. 交通ターミナル ＜ 5. 1) ＞
 - ・ 空港直行バス及び中長距離直行バスについては、第1交通ターミナルで乗降
 - ・ タクシーの交通ターミナルにおける運用ルール等を検討 [新規]
5. 万博P&R駐車場 ＜ 5. 2) ＞
 - ・ 自動二輪車駐車場を舞洲駐車場内に整備し、自家用車の運用と同様に取扱う。 [新規]
 - ・ 障がい者用駐車場は、夢洲会場に隣接して整備 [新規]
6. 持続可能性に配慮した取組 [新規] ＜ 5. 4) ＞
 - ・ 桜島駅シャトルバス及び舞洲P&Rシャトルバスは、全車両EVバスを想定 [新規]
 - ・ 夢洲交通ターミナル、舞洲万博P&R駐車場等にEV充電器を設置予定 [新規]
7. 来場者輸送の需要平準化策 ＜ 6. 1～2) ＞
 - ・ 入場券種等の公表に伴う来場者推計の見直し（上位10%平均 22.9→22.7万人/日）
 - ・ 退場需要対策として、帰路のP&Rシャトルバスの予約制導入を検討 [新規]
8. 会場周辺の交通円滑化対策 [新規] ＜ 6. 4) ＞
 - ・ 夢洲会場周辺における道路交通規制を検討
 - ・ 夢洲交通ターミナル、万博P&R駐車場等にカメラを設置し、混雑・渋滞状況等を把握
9. 来場者に向けた交通サービスの連携及び情報提供 ＜ 6. 5) ＞
 - ・ 道路の渋滞予測について、駅シャトルバス及びP&Rシャトルバスの運行計画や利用者への運行情報提供に活用 [新規]

10. 雑踏に備えた警備誘導 < 6. 6) >

- ・ 鉄道・バス等の乗換拠点では、案内看板・路面サイン等により適切に誘導
- ・ 弁天町駅や本町駅等において、乗換利用者の交錯を防ぐ対策を検討 [新規]
- ・ 大型荷物の持ち込みの自粛呼びかけについて実施を検討 [新規]

11. 働きかけTDM < 8. 2～3) >

- ・ 会場周辺や駅シャトルバス発着地周辺等に、地域ごとに取組のメリハリ付けを検討 [新規]
- ・ 時差出勤・在宅勤務・迂回利用・配送方法の効率化等と呼びかけ
- ・ 先進的事例の公表・発信 [新規]

12. 今後のスケジュール < 10. >

- ・ 次回改定、2024年夏を目途に公表